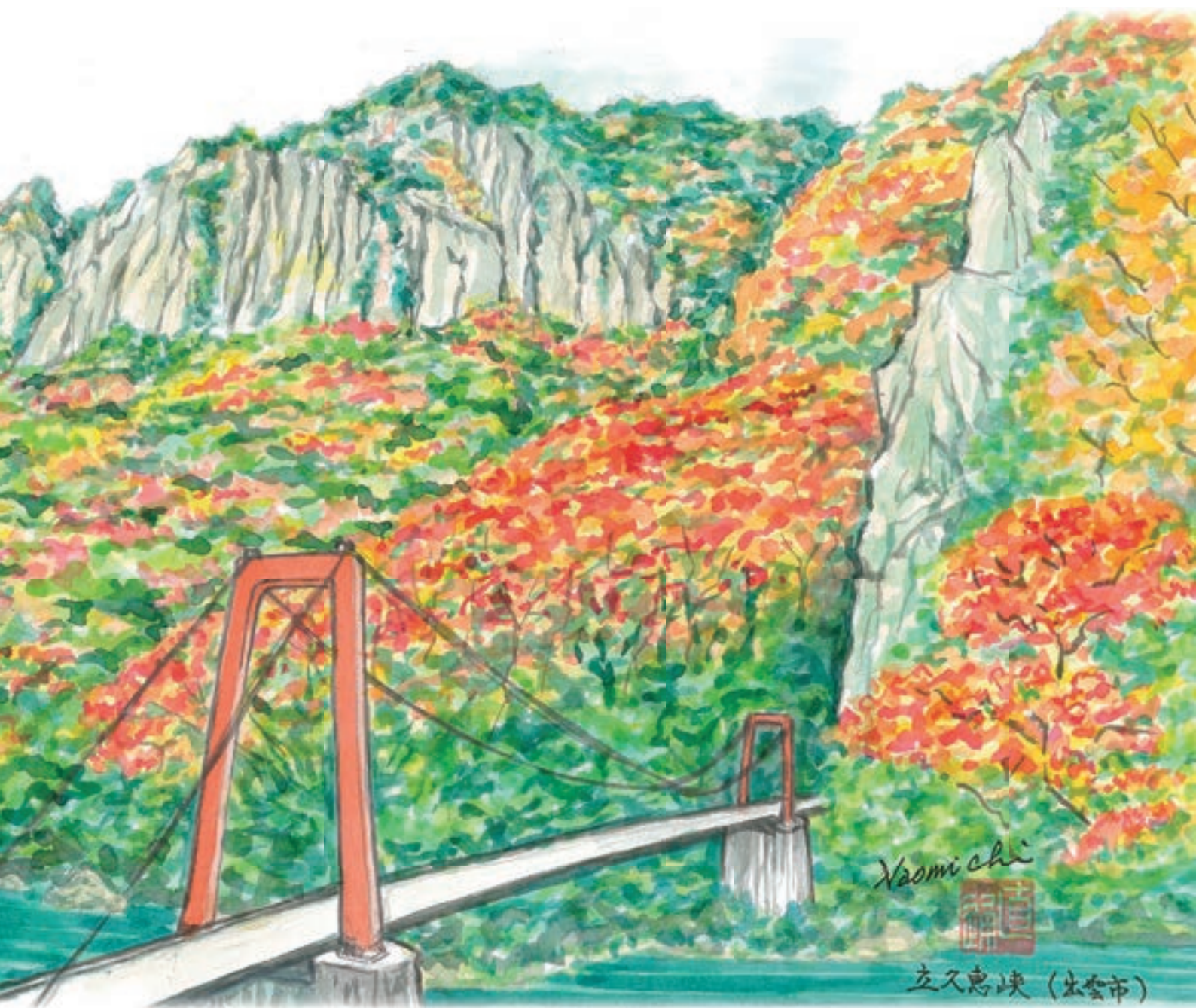


# JAしまねびより 2018 11

November Vol.32

特集 島根のいいもの再発見!! 「出雲市 ブロッコリー」 出雲地区本部



立久恵峡 (出雲市)



島根には誇れる農産品がたーつくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー



東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

## 【出雲市 ブロッコリー】

11月は、出雲地区本部。出雲市平田地区で、ブロッコリーの生産に取り組む、出雲ブロッコリー一部会長、稲田輝夫さんにお話しをお伺いしてきました。



秋冬作のブロッコリーは、赤とんぼが舞うこの時期からいよいよシーズンが始まる。

### ブロッコリーの生産を始めたきっかけを教えてください。

私の農地がある平田地区ではブロッコリー栽培が昔から盛んで「かあちゃんブロッコリー」の愛称で親しまれています。旧平田市では古くから、水田の転作野菜として、当時はそれほど有名ではなかったブロッコリーを栽培してきました。お父さんの農業を手伝いながら、お母さん（かあちゃん）が畑の片隅で栽培したのが名前の由来です。手間の割には単価が比較的高かったので栽培する人が徐々に増え、主力の品目となりました。私は春に50a、秋に1・6ha栽培しています。部会は立ち上げて今年で31年目になり、部会員は約70人で面積計41ha、大半が平田地区にあるほか大社や高松地区でも生産しています。

### どのように栽培するのですか？

農地は水田だった場所なので地下水が高い位置にあり、根腐れする恐れがあるので、管理機で高うねを作って苗を植えます。品種は全国的に普及している「おはよう」です。種を播（ま）いてから概ね95日で収穫できる品種ですが、暑さ寒さなど天候によって85日から140日と栽培日数には幅があります。大きくなると地面から40cm位の



高うねを作った栽培が、現在この地域での主流となっている。



「おはよう」は技術的に確立されている品種で、発芽率も高く栽培に適している。

所に、ブロッコリーの花芽が集まった頭ができます。頭の直径が12.5〜13.5cm、頭からの長さ16cm位の部分を包丁で切って収穫します。余分な葉や長さを整えた後、そのまま集荷所へ持ち込みます。集荷所では専属のスタッフが花芽の量や形を見極め、3つの規格に分けて箱詰めし出荷します。「かあちゃんブロッコリー」の名称で県内はじめ、関西に出荷。とくに関西では契約栽培が50%余りを占めています。





想像より高い位置にブロッコリーがなることなど、圃場で様々なことを教えていただきました。

## 大変なことや苦労する点などありますか？

大きさを確認しながら、規格サイズのブロッコリーを一つ一つ包丁で丁寧に切り取る収穫は、時間と体力が必要です。朝2〜3時の暗いなか、帽子に懐中電灯を付けて収穫し、8〜9時ごろまでには集荷所にブロッコリーを運びます。多い時は軽トラットの荷台いっぱいになります。雨や雪が降っても収穫しなければなりません。ただキャベツなど大きく重たい野菜に比べると、軽量なので扱い易いと思います。収穫は大変ですが、同時に皆さんに美味しいブロッコリーを届けられると思うと、一番嬉しいのもやはり収穫する時です。去年は台風が多く定植が遅れたほか病気が発生し、部会全体で約12ha分が収穫できませんでした。契約栽培が多いので規格通りの綺麗な形のものを一定数、継続して出荷しなければなら

ず、品質の維持にはとくに気を遣っています。

## かあちゃんブロッコリーの評判はいかがですか？

出雲のブロッコリーは品質に大変こだわっているのですが、他産地のブロッコリーと比べて美味しいと高評をいただいています。花芽がたくさん詰まり、同じ形状で房っているブロッコリーが美味しく、規格も高くなります。規格は、高い順から赤秀、青秀、優と3つあり、出雲の青秀は他産地の赤秀と比べても見劣りしないと市場関係者がうなるほどです。美味しくなるよう、肥料などの土壌管理を徹底し生産者全員が熱意を持って育てています。かあちゃんブロッコリーは柔らかいながらもシャキッとしているブロッコリー独特の食感を十分に味わっていただけたらと思います。茹でて食べるのが一般的ですが、茎を薄くスライスし



土壌管理など日々手塩に掛けて育てることが、市場の評価につながっている。

て金平（きんぴら）で食べても美味しいです。

## 現状の課題や今後の展望を聞かせてください。

温暖化が進み、気候も変わってきました。違う品種を



現状に満足することなく、様々な変化に対応できるよう品種試験をはじめとした努力は惜しまない。

## ブロッコリー —ロメモ

ブロッコリーはアブラナ科の緑黄色野菜で白菜やカリフラワーなどの仲間。ヨーロッパ原産のキャベツの一種を品種改良したもので、ヨーロッパなどでは「1つしか野菜を食べないなら、ブロッコリーを選べ」と言われるほど野菜のなかでも栄養価が高い。ビタミンやミネラル、食物繊維、葉酸など多くの栄養価を含む。なかでもビタミンCは突出しており、ブロッコリーを2、3房食べるだけで1日のビタミンCの必要量を摂取できるといわれるほど。長年、高品質なブロッコリーを出荷している出雲産は、契約栽培が60%に迫る勢いで、市場の評価は極めて高い。

今回ご紹介したブロッコリーに関するお問い合わせは、  
JAしまね出雲地区本部  
東部営農センター  
☎ (0853-62-9059) まで

何十種類と試し将来を見据えて品質を維持できるように、試験栽培を平行して行っています。また、猛暑が続く時期に品質が劣化しないよう製水機を導入し、水を詰めて出荷することも考えています。今後は平田地区の宍道湖西岸地区で国営の農地再編整備事業が実施されます。今の水田だった農地では高うねを築いて栽培しなければならず、10aあ



農地再編により収穫量の増加が見込めるほか、担い手の育成といった未来を見据えた事業も計画されているとか。

たり4,000本前後定植していますが、整備された畑であれば、うねを作る必要がなく約6,000本植えることができます。ほ場の整備が進めば、収量も効率良く増やせます。面積は春作・秋冬作合わせて現在の57haから100haに規模を拡大したい考えで、念願だった出荷額2億円の突破に向けて努力を続けています。



部会長の今後に対する熱い思いがひしひしと感じられるインタビューとなりました。



# ／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 「販売戦略室」の紹介

JAしまねは、本年3月に「販売戦略室」を立ち上げました。これまで各地区本部単位で販売を行ってきた課題を踏まえ、卸売市場等の規定ルート以外への販売先開拓や商談強化を目的に、(株)JAアグリ島根、JA全農グループ等と連携して次のことに取り組んでいます。

- 販売先情報（取引先要望など）を基に産地へ企画提案
- 新規品目・加工品・希少商品等の新たな販売ルート開拓
- 地区本部連携による販売により、島根県産品の販売強化
- ネット通販の拡充と輸出対策窓口機能の発揮

また、各地区本部からの要望により新規販売先へ値決め販売等の提案商談も実施しています。

立上げからこれまでの取り組みの一部を報告します。

- 銀座三越みのりみのるマルシェでの農産物PR
- 広島駅「みのる食堂」への農産物供給と「みのりカフェ」での加工品販売
- お好み焼き店への食材値決め販売
- 台湾・香港など東南アジアへの果実を中心とした輸出提案



広島駅 みのる食堂、みのりカフェ



銀座三越でのPR



海外でのシャインマスカット販売PR





# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 坂本 さやかさん

坂本さやかさんは大田市大代町で水稻栽培、和牛繁殖を基本とした経営を両親とともにしています。

坂本さんは、勤めていた金融機関を退職後、平成29年度より地元農家で農業研修を行い、平成30年4月に新規就農しました。

同町は昔から畜産が盛んな地域でしたが、高齢化により、畜産農家が減少しています。そんな中、坂本さんの就農は地域にとって明るいニュースの一つです。



今年度、JAしまね農業振興支援事業「新規就農者の施設等整備支援」を活用し、牛舎、ビニールハウス建築、繁殖雌牛の導入に取り組み、経営の規模拡大を図っています。



また、ビニールハウスでは、ミニトマトを栽培する予定です。

坂本さんは「父の農業経営を継承し、肉用牛の規模を拡大。また、新たに野菜栽培にも取り組み、複合的で安定した経営を目指したい」と抱負を語りました。



## 理事会情報 (9月28日開催)

### 協議事項

- ① 信用事業方法書の一部改正について
- ② 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ③ 自己改革の今後の取り組みについて
- ④ 臨時総代会への附議議案について
- ⑤ 臨時総代会の実施及び地区本部総代説明会の開催について
- ⑥ 臨時総代会にかかる「総代会参考書類」および「議決権行使書」の取り扱いについて
- ⑦ 「JAの自己改革に関する組合員調査」（本番調査）の実施について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）

### 臨時総代会に関する情報について

平成30年11月8日(木)に開催した臨時総代会に関する情報は、JAしまねびより12月号へ掲載いたしますので予めご了承ください。



## 雲南

### 平成最後の新嘗祭に献上 農事組合法人すがやの錦織代表

五穀豊穣に感謝する宮中祭祀「新嘗祭」を11月23日に控え、10月25日には東京都千代田区の皇居で献穀献納式が執り行われました。島根県からは献穀者として選ばれた農事組合法人すがやの錦織満代表（65）をはじめ3人が参列しました。

新嘗祭では、天皇陛下が皇祖はじめ神々に新穀をお供えし、神恩を感謝された後、御自らもお召し上がりになります。宮中恒例祭典の中の最も重要なものとされており、天皇陛下自らご栽培になった新穀もお供えになります。

式の最初に天皇皇后両陛下がお出ましになり、労いと励ましのお言葉を述べられました。錦織さんは「栽培管理に努め1粒1粒丁寧に選別しこの日を迎えた。宮中の門をくぐる際、胸に響く厳粛な雰囲気を感じ、平成最後の献納式に参列できて感無量」と話しました。



献穀米を手にする錦織代表（右）と古居副代表

## くにびき

### 秋晴れの下、ゴルフで交流を深める 第2回くにびき本部長杯ゴルフコンペ開催

くにびき地区本部は10月4日、「第2回JAしまねくにびき地区本部長杯ふれあいゴルフコンペ」を玉造温泉カントリークラブで開催し、西津田の大谷誠さん（56）が優勝に輝きました。

同コンペは、組合員・利用者の健康増進と交流促進を図りながら、JA事業への理解を深めてもらおうと、昨年に続き開催しました。

当日は、20組78名が参加。珍プレーや好プレーもあり、互いに声を掛け合いながら、終始なごやかな雰囲気が進み好成績を収めた大谷さんが、優勝に輝きました。

閉会式で、栗原令本部長は「昨年と違い秋晴れの下でのプレーは、気持ち良かったと思う。今後もこのコンペを続け、ゴルフを通じて交流を深めたい」と話しました。参加者は、「昨年も参加したが、初対面の方と交流を深めることができ良かった。是非、また参加したい」と笑顔で語りました。



栗原本部長（右）からトロフィーを受け取る大谷さん（左）

## 隠岐

### ゲートボール大会を開催

平成30年10月14日（日）、地域住民を対象とした第4回JAしまね隠岐地区本部親善ゲートボール大会を、隠岐の島町総合グラウンドにて開催しました。朝方には雨がぱらつき心配しましたが、大会が始まる頃には晴れ模様となり、無事大会を開催することができました。

例年であれば8チーム前後の参加がありますが、当日は地区の行事と重なったこともあり参加チームが5チーム（選手29名）と、例年より規模が小さい大会となりました。競技では、総当たり戦を行う中、連続4試合を行うチームもあり、熱気あるプレーを展開していました。

この大会は、統合前のJA隠岐当時から開催しており、通算では今回で18回目となる大会です。地域の活性化のために今後とも継続していきたいと思います。



## やすぎ

### やすぎ恋花まつり 開催

やすぎ花卉部会は9月6・7日の2日間、安来市中海町の道の駅あらエッサで「やすぎ恋花まつり」を開催し、生産者が市内外にやすぎの花をPRしました。

イベントでは、安来産の色とりどりの花を使ったフラワーアレンジメントの無料体験を行い、多くの家族連れで賑わいました。また地元幼稚園・保育園児が描いた花の絵と5日に開催された「やすぎの花」品評会の花の展示、消費者による品評会の花人気投票など、華やかな会場に大勢の人が訪れました。アレンジメント体験に参加した子どもは「アレンジメントができて楽しかったです」と話しました。

同部会の部会員は「安来は古くからの花の産地で、今はベテランから若手の農家が多種多様な花を栽培しています。こういった花と人が直接ふれあうイベントを通して、花を日常に取り入れていただければと思います」と話しました。



## 「米米（まいまい）田んぼ」で収穫作業

10月2日、出雲市とJAしまね斐川地区本部は、食農教育活動の一環として、荘原小学校と中部小学校の5年生117名を対象に、農事組合法人 上直江ファームが管理する学校給食米専用田「米米（まいまい）田んぼ」で、児童たちが5月に植えた「きぬむすめ」の稲刈り体験学習を行いました。児童たちは、鎌の使い方を教わり、2人1組で稲刈りと稲の結束作業を行いました。圃場へ入ると夢中で作業する児童や、「腰が痛い!」と作業の大変さをあらわにする児童も見受けられました。作業を終えると児童代表が「このような大変な作業があってお米ができるのを知りました。感謝して残さず食べます。」と体験により感じたことを述べ、農業現場の苦労や、農業が自分たちの食を支えていることを学びました。



役割分担しての作業風景

## 3地区本部女性部合同研修会／石見銀山遺跡研修会

出雲、斐川、石見銀山地区本部の3地区本部女性部は10月1日、合同研修会を開催し、97名が参加しました。

ホスト組織であるJAしまね石見銀山女性部の森脇岸江部長は「今年も島根県中部の女性部が集まり、一緒に活動することができて嬉しく思う。石見銀山には、まだみなさんの知らない魅力が沢山あるので、楽しんで町並みを散策して欲しい」と語りました。

この研修会は、各地の魅力を新たに発見するだけでなく、3地区の女性部が活動をともにすることによって、組織の垣根を越えた仲間作りのきっかけにもなっています。

当日は、観光客を案内する石見銀山ガイドも協力し、武家屋敷や城上神社等を案内しました。

石見銀山最盛期中世の面影を色濃く残す町並みを参加者は和気あいあいと散策しました。

その他にも、希望した参加者は一般公開されている坑道「龍源寺間歩」を訪れ、ガイドの話に耳を傾けながら、石見銀山が作ってきた歴史を学びました。



ガイドの話に耳を傾ける参加者

## 自転車交通安全教室開催

9月21日、西ノ島支店管内西ノ島小学校・中学校の校庭で、浦郷警察署とJA共済連島根の協力の下、自転車交通安全教室を開催しました。

この教室は中学生・高校生を対象に、プロのスタントマンらが危険自転車走行による自転車事故の再現実演を実施し、事故の怖さを目に訴えることで交通安全の重要性を説くことを目的としています。今回は、一昨年校舎の老朽化・耐震問題により小中一体校舎となったことから、自転車を利用する幅広い年齢層の交通安全意識を高める機会にしてもらおうと、小学校高学年以上を対象として開催しました。スタントマンが車にはねられ宙を舞うと、参加者から大きなよめきが起こり、交通ルールを守る大切さを改めて実感することができました。小学生には多少ショックが強かった場面もありますが、大変有意義な交通安全教室となりました。齋藤浦郷警察署長からは子供の頃の実体験をお話いただき、また同校の山中慎嗣校長先生から「実演を含め参加者に交通ルールの大切さを実感させることができました。」と感謝の言葉をいただきました。



## 今年も直売所がオープン JAしまね出雲平田柿部会

JAしまね出雲平田柿部会が特産「ひらたの柿」を販売する直売所が、今年も10月12日にオープンしました。同直売所では、昨年からの新規顧客の開拓をねらいネット販売も行っています。

直売所では、選果場から直送される旬の柿を販売しています。「伊豆」が10月下旬頃、「西条」の合わせ柿は11月10日頃まで販売され、現在は甘柿「富有」が最盛期を迎えています。11月下旬からは高品質な冷蔵品「柿三昧（干柿、西条、富有の詰め合わせ）」の注文も受け付けます。「あんぽ柿」「柿の葉茶」などの加工品も販売し、12月下旬まで営業します。

営業時間は毎日午前10時～午後4時まで。期間中は休まず営業します。問い合わせはJAしまね出雲ひらたの柿直売所、(電) 0853 (62) 2960 (ファックスも) まで。



平田野野菜集荷所の一角で営業



## 西いわみ

### 高津川一斉清掃に参加しました

JAしまね西いわみ地区本部は10月14日、高津川の一斉清掃活動に参加しました。高津川一斉清掃活動は、高津川流域の住民団体の一つである高津地区連合自治会が2012年から始めたもので今回が7回目です。

同地区本部の管内を流れる代表的な河川として、流域の農業や生活に深く関わっていることから、環境美化や地域貢献活動の一環として毎年参加しています。

当日は益田市内の企業や学校、団体、行政から22団体が参加し、川の両岸に分かれて高津川下流域の一部約2キロの河川敷を一斉に清掃し、ゴミや空き缶などを拾い集めました。参加したJA職員の一人は「今年は高津川が映画の舞台に選ばれたと聞き誇らしく思う。大切な高津川をこれからもきれいにしていきたい」と感想を述べました。



## 本店

### 7月豪雨被災地へ義援金贈呈

JAグループ島根は10月9日と11日に、今年7月の西日本豪雨で特に被害が大きかった県内の地域に義援金を贈呈しました。復旧・復興の支援に役立ててもらおうと、役職員や関連団体からの募金で集まった300万円を、邑智郡美郷町と川本町、江津市へ贈りました。

9日にはJA島根中央会の竹下正幸会長やJAしまね島根おおち地区本部の日高光弘本部長らが、JAグループ島根を代表して美郷町役場を訪ねました。竹下会長は同町の岸本建夫副町長に「JAグループとして、少しでも支援できれば幸い。町民の皆様のため、お役立てください」と目録を手渡し、受け取った岸本副町長からは「この度の水害では農地の被害が大きく、町として復旧支援にあたっている。今回の義援金を有効活用したい」とのお言葉をいただきました。

JAグループ島根は1日でも早い復旧に向け、引き続き支援に取り組んでまいります。



## 島根おおち

### 畜産課で地元高校生が職場体験

10月9日（火）～12日（金）までの4日間、地元矢上高校産業技術課の2年生3名がJAしまね島根おおち地区本部畜産課にて職場体験を行いました。この職場体験は授業の一環として、産業現場での知識や技能の習得、職場マナーや勤労の大切さを学ぶとともに、将来の進路を考える参考にするための実体験を目的に行われています。

参加した生徒は、当地区本部の肥育センターで、えさやり、飼料配合、畜舎の清掃、牛の体調管理といった作業を体験し、また管内畜産農家へ訪問を行い見学や作業体験を行いました。

職場体験をした生徒は「楽しく職場体験をすることができました。最終日に牛の出産に立ち会えたことがとても印象的で、本当に貴重な体験になりました。将来は牛に係わる仕事に就きたいです。」と話していました。



## いわみ中央

### 浜田のトマトを全国に!!

浜田市金城町の大規模農業団地「元谷団地」で、TC浜田農場（野村利彦社長）の大玉トマト初出荷式が開かれました。同農場は、平成29年より大型ハウスを建設し桃太郎トマトの栽培に取り組んでいて、このたび最初の収穫期を迎えました。この大型ハウスは、島根県内有数の規模で、溶液栽培システムにより、市場で大玉トマトが品薄となる時期の9月から翌年2月までを含め、長く出荷できることが特徴です。来賓あいさつで、浜田市の久保田章市市長は「トマト農場は、周年栽培ができる。地域での販売と同時に全国にも販売していただき、浜田をトマトの一大産地に育て上げてほしい。従業員の雇用確保の面でも感謝する」と話されました。出荷先は、県内や山口県、和歌山県などで、大手スーパーとの取引を見込んでいます。初出荷式では関係者約50名が試食し、段ボール詰めされたケースを野村社長が運転手に手渡し、トラックを見送りました。



## タテのカギ

- ② 磐梯山の南側にある——湖
- ⑤ タマチシャとも呼ばれる野菜
- ⑦ 建物の壁を覆うこともある植物
- ⑧ 悪の反対語
- ⑨ 歳末大売り出しの——で2等が当たった
- ⑪ 陰暦12月の異称
- ⑫ 自動車の荷物を入れるところ
- ⑭ 洗濯物をぶら下げます
- ⑯ 棋士が打つもの
- ⑰ 腰に巻いてバックルで留めます
- ⑱ 賛成する人が多い意見を採用すること

## ヨコのカギ

- ① サンタさんが靴下に入れてくれるかも
- ② 腰を掛ける家具
- ③ 自動車を洗ってからかけます
- ④ ブームが去った状態です
- ⑥ 牛や豚などの舌の肉
- ⑨ 15歳が志学、30歳が而立(じりつ)なら40歳は
- ⑩ 肉や魚を裁断したときに出る余りのところ
- ⑪ 赤——だから青になるまで待とう
- ⑬ カレー—— ハヤシ——
- ⑭ 地獄谷にいるものは温泉に入ります
- ⑰ それとこれとは話が——だよ

二重マスの文字を A ~ E の順に並べて  
できる言葉は何でしょうか?

1	5	8		12		17
		E				
	6			13	15	D
2			11			
		9				
			C			
3	7				16	
4				14		
						A

答え 

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1  
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成30年12月5日（水）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「パンシユウ」

カ	バ	ハ	ナ	シ	カ
タ	イ	ヤ	カ	モ	シ
ナ	ミ	ミ	ツ	ジ	
シ	ヨ	ウ	カ	キ	
シ	マ	サ	エ	ラ	
ユ	ウ	キ	ア	ス	ク
ト	マ	リ	ギ	シ	ダ

お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

## ウォーキングのススメ

スポーツの秋ですが、みなさん体は動かしていますか？ウォーキングは誰でも簡単にできる有酸素運動です。過ごしやすい季節、ウォーキングに挑戦してみませんか？

ウォーキングの一番の良さはいつでもどこでもお金をかけずにできることです。また、激しい運動ではないので、性別・年齢問わずに誰でも始められます。ウォーキングの効果は筋肉を動かすことだけでなく、足から脳への刺激、景色や音を感じることも、五感の刺激にもなりといわれています。では、どんな歩き方がいいのか。ウォーキングのポイントをご紹介します。

1. 体全体でリズムカルに歩く。（歩幅はいつもより少し広く歩き、腕を前ではなく後ろに振るようにし、少し息が弾む程度の速度で行うと効果的です。）
2. 視線は上げ、あごは引きます。背中を伸ばし、姿勢よく歩く。（姿勢を正すことで、腰や膝への負担が軽減します。）
3. 膝は伸ばし、つま先を蹴り上げるように進む。（足の裏全体で地面を捉えることが大事です。そうすることでお尻から太ももの裏側にかけての筋肉がしっかり動くようになります。）

以上のポイントに気をつけながら歩くことで、効果もガンとアップします。

いつ行ってもよいですが、食後30分以上は空けてからにしましょう。食べ物の消化吸収に負担がかかります。また、ウォーキングシューズも大切です。紐で結べるもの、つま先に1センチ程度は余裕があり窮屈ではないサイズ、土踏まずがピタリとフィットしたもの、靴底にある程度の厚みのあるもの、などを選ぶと良いです。健康効果を望むなら1日10分からでも効果があり、美容効果を望むなら1日30分から行うとより効果的です。自分に合ったやり方で、ぜひこの秋の運動にいかがでしょうか。





## 第4回サッカーカーニバル開催

J Aしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は10月20日、益田市乙吉町の益田市運動公園自由広場で小学生を対象とした第4回のサッカーカーニバルを開催しました。

来賓に益田市教育委員会柳井秀雄教育長を迎えた大会では益田市、津和野町、吉賀町の7つのクラブから14チームが参加し、U-10の部（4年生以下）とU-8の部（2年生以下）あわせて148名が熱戦を繰り広げました。

試合の結果、U-10の部ではVISPO・FC、U-8の部では高津FCリベリノが優勝を勝ち取りました。

イベントでは、Jリーグチームグッズが当たる恒例のドリブルタイムレースやスロイン大会を行い、会場は大いに盛り上がりました。

このほか、J A女性部手作りのうどんが参加選手に振る舞われました。



U-8の部優勝 **高津FCリベリノ**



U-10の部優勝 **VISPO**



## 小学校でバケツ稲授業開催

J Aしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は、食農教育プランの一環として小学校を中心に「バケツ稲づくりコンテスト」を実施中です。実りの秋を迎え、各参加小学校ではバケツの中で黄金色の穂をつけた稲を刈る稲刈り体験授業を行いました。

9月26日は益田市立益田小学校児童が稲刈りを行いました。9月28日は戸田小学校、10月3



日は津和野町立日原小学校、5日は益田市立吉田南小学校、9日は吉賀町立六日市小学校で種モミから育てた稲を専用の鎌を使い手で刈り取りました。

今後は脱穀や粉摺り体験を予定しています。





## 秋作アールスメロン出荷始まる

J Aしまね益田メロン部会（部会長松本哲夫）は10月8日、益田市特産の秋作アールスメロンの出荷を始めました。

当日は、益田市飯田町のJ A多品目選果施設に13戸の部会員が約12トンを持ち込みました。

今年産は8月の猛暑や9月の日照不足の影響で樹勢維持に苦労したものの生産者の努力により昨年より1日早い出荷となりました。玉太りや糖度も上々の仕上がりでです。

出荷目標数量は132トンと見込み、大阪市場を中心に山陽、山陰各市場に出荷します。



## 特産の西条柿出荷始まる



J Aしまね西いわみ西条柿部会（部会長三浦操）は10月6日、平成30年産西条柿の出荷を始めました。

当日は、益田市飯田町のJ A多品目選果施設に、部会員9名が約600kgを持ち込みました。

選果スタッフによって箱詰めされた柿は北九州や山口、広島各市場に出荷します。

今年産は、8月末までの猛暑と少雨の影響で玉太りはやや小ぶりながら、糖度は高く仕上がりました。収量は、豊作であった昨年に比べ少ない見込みで、目標出荷数量を50トン（前年対比93%）としています。

## ぶどう部会技術反省会開催

J Aしまね西いわみぶどう部会（部会長岩本和雄）は10月12日、益田市駅前町J A地区本部で平成30年産生食用ブドウの技術反省会を開き、出荷実績の報告や栽培方法、新技術導入試験結果などの講演を行いました。

平成30年産デラウェア出荷実績は、数量140トン（前年対比105%）、販売金額1億9,928万円（同97%）でした。

このほか、島根県果樹担当者5名から、栽培の新技術や省力化の提案紹介、新品種の提案、病害虫対策などの講義がありました。

岩本部会長は「今日の反省会を糧に平成31年産に向けて、意欲を高め良いブドウを作っていこう」と話しました。







## つわの野菜生産部会 栽培講習会開催

つわの野菜生産部会（部会長永田寿秋）は9月19日、同町森村のJ Aしまね西いわみ津和野経済センターで、秋蒔き野菜栽培と加工品講習会を開きました。

平成31年3月に道の駅「なごみの里」にある産直売場の改装が予定されていることから、改装後の売場を満たす野菜や加工品の充実を図ろうと、益田市の(株)山陰種苗社長大畑整氏と県西部農林振興センター鹿足地域振興課渡邊翠農業普及員を招き、作物の種類や品種と栽培方法、野菜の乾燥加工の方法や販売事例などを教わりました。

永田部会長は「3月のリニューアルオープン時には、売場をたくさん野菜で満たしたい」と話しました。



## 太鼓谷稲成神社 神饌田抜穂祭開催



津和野太鼓谷稲成神社の神饌田で9月23日、奉納米を刈り取る抜穂祭が執り行われました。

抜穂祭には、同町下森博之町長をはじめ、関係機関やJ A、地元高校生らが出席し、黄金色に輝く稲を刈り取りました。

当日は5月5日のお田植祭で植え付けた「イセヒカリ」を、下森町長や津和野高校生徒、法人代表らが専用の鎌を使って手で刈り取りました。

刈り取った稲はハゼ干しされ、同神社で11月23日に行う新嘗祭に奉納されます。

神饌田を管理する農事組合法人なよし（代表理事石本英雄）石本代表は「今年心配した台風被害などの影響も無く、出来の良いお米をお供えできることがうれしい」と喜びました。

## わんぱくらんどで稲刈り体験

津和野町農業青年クラブ（会長石橋康邦）は、農業や食べ物への関心を持ってもらう事や自然の楽しさ、すばらしさを感じてもらおうと、9月26日に、町内の保育施設の園児を対象に稲刈り体験を開きました。

町内の園児や保護者、関係者ら80名が参加し、春に植えたもち米「ヤシロモチ」を専用の鎌を使い手で刈り取ったほか、園児にはコンバインの乗車体験も行いました。

収穫したコメは、今秋に開く収穫祭で使用します。稲刈りを体験した園児の一人は「稲を刈り取る時が楽しかった」と喜びました。







# まちむらネットワーク

## 合同研修会で 体調管理を学ぶ

J Aしまね西いわみ青年連盟益田支部（委員長有福直樹）と益田市農林改良青年会議（会長宮川純平）は10月1日、合同で研修会を開きました。

当日は「農業者の体のメンテナンス講座」と題した講習会を開きました。

講師に匹見町で鍼灸師を営む宮本剛氏を招き、体調管理や腰痛のメカニズムについての講義やストレッチなどの実演を行いました。

宮本講師は「農家も身体が資本であり、農作業前の準備運動や作業後のクールダウンが大切」として、腰の筋肉を刺激する運動を出席者と一緒に実演しました。



## J Aがミニデイサービスを 開きました



J Aしまね西いわみ女性部下本郷ブロック（ブロック長小方美津子）は10月6日、益田市下本郷町の下本郷ふれあい会館で恒例のミニデイサービスを開きました。

当日は、同サービス参加者や女性部員、J A関係者ら50名が集まり、手芸体験やゲームを楽しみました。

手芸体験ではJ A家庭用冊子『家の光』8月号掲載の記事「Tシャツエコバッグ」を利用し、参加者が個性的なアレンジを加えながらエコバッグを作り上げました。

昼食には女性部員が、むかごご飯など旬の食材を使ったメニューを提供し、全員でいただきました。

## 「まめなくんの健康キッチン」 に参加しました

J Aしまね西いわみ女性部（部長和田悦子）のメンバーが9月25日、健康づくりを応援する益田圏域健康長寿しまね推進会議と協力し、「まめなくんの健康キッチン」を益田市常盤町キヌヤショッピングセンター内のふれあいキッチンブースで開き、ブドウ「シャインマスカット」を使った大福の試食を来店客に提供しました。

地元産の食材と、その良さを知ってもらおうと、津和野町産のブドウを使い100食分を作りました。J A女性部では、今後も同推進会議の活動に協力していく予定です。



## J A女性部津和野ブロック 生活研修開く



J Aしまね西いわみ女性部津和野ブロック（ブロック長渡邊佐代子）は9月26日、生活研修を開き、山口県山口市の山口きらら博記念公園を訪れ、園内の花を觀賞しました。

当日は部員34名が参加し、様々な種類の花や観葉植物などを見学しました。

種苗メーカーのコナーでは、見ごろを迎えた花「サンパチェンス」が園内を飾り、部員らの目を惹いていました。





## 女性部が秋のおやつサービスを実施

J Aしまね西いわみ女性部（部長 和田悦子）は、管内37箇所の福祉施設におやつを贈るサービスを10月12日から11月7日まで実施します。

おやつサービスを希望する益田市、津和野町、吉賀町の福祉施設に、小豆あんのかわりにきな粉をまぶした「きなこおはぎ」合計1,600個を贈ります。この活動は地域貢献活動の一環として毎年春と秋に季節を感じるおやつを提供しています。10月12日は津和野町内の2施設、17日と18日は益田市内と匹見町の25施設に届けました。

J A女性部では、今後もおやつサービスを続けていく予定です。



## 「ほめられ酢」を使った料理講習会開催



J Aしまね西いわみ女性部鎌手支部（支部長 両見宣子）は10月10日、益田市西平原町鎌手地区振興センターで、J A全農が平成30年春に発売開始した新商品の万能調味料「ほめられ酢」を使った料理講習会を開き、新商品が持つ味のレパートリーの広さを確かめました。

講習会には製造メーカー担当者を講師に招き、参加部員17名全員で「しらす干し寿司」「えびとアボカドとトマトの和風サラダ」「鶏むね肉の梅照り焼き」など洋風や和風のレシピを調理しました。

両見支部長は「今後もお酢を使いたいいろいろな料理をみんなで作りたい」と話しました。

## J A女子大学開校 乳がん診断を学ぶ

J Aしまね女子大学西いわみ校（学長 田村清己）は10月16日、第6回の講義として「自分でできる乳がん自己チェック」を行いました。

講師にJ A島根厚生連の岩坂里美技師を招き、自己チェックの方法や検診受診の大切さを学びました。

岩坂講師は、乳がんの罹患率は年々増加傾向で、死亡率も上がっていると、「早期発見のためにも自己チェックを覚えてほしい」と話しました。



## J A福祉施設にじヶ丘 秋まつり開催



J Aの福祉施設である小規模多機能ホームにじヶ丘（施設長 小坂美智子）は10月20日、秋まつりを開き、利用者や家族、近隣住民の皆さんとゲームやクイズなどで楽しみました。

会場は和太鼓演奏や施設職員らによるたこ焼きなどの屋台コーナーで賑わいました。

昼食には炊き込みご飯や豚汁を用意し、全員で美味しくいただきました。

このほか、福祉用具の展示や、利用者の作品展示などがあり、楽しい一日を過ごしました。



## カーブミラーを 寄贈しました

J A 共済では、秋の交通安全運動期間にあわせ交通事故防止に役立ててもらおうと、益田市、津和野町、吉賀町にカーブミラーを寄贈しました。

J A 共済事業の地域貢献活動の一環として島根県では昭和47年から毎年実施していま

す。9月25日に津和野町下森町長、26日に吉賀町岩本町長、27日に益田市山本市長を訪ね、J A しまね地区本部田村本部長、中島副本部長が「交通安全に役立てて下さい」と目録と趣意書を手渡ししました。



## 交通安全をドライバー に呼びかけました



J A しまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は9月25日と28日の両日、益田市下本郷町と同市神田町の国道9号線沿いで、秋の交通安全運動期間にあわせ国道を通行するドライバーに、安全運転を呼びかける交通安全検問に参加しました。益田市や鹿足郡の交通安全団体関係者、地元保育園児らがドライバーにチラシやメッセージカードなどを配り交通安全を訴えました。

## 第6回組合員親睦 ゴルフコンペ開催

J A しまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は、管内の組合員・利用者相互の親睦を深める機会として平成25年度から開催しています。

10月13日に山口県萩市の萩・石見空港で開いたコンペには、益田市、津和野町、吉賀町から111名が参加し、親睦を深めました。協賛いただいた企業・団体賞なども設け、皆さんに楽しんでいただきました。



## 第1回 J A 中西支店 グラウンドゴルフ大会開催



J A しまね西いわみ中西支店（支店長村滝慎司）は管内の中西、小野、二条、美濃地区の組合員や利用者、住民の方を対象に、第1回のグラウンドゴルフ大会を10月12日に益田市美都町の「ひだまりパークみと」で開催しました。

当日は天候にも恵まれ、48名に参加いただいた大会は大変盛り上がりました。表彰式ではお肉、メロン等が商品として用意され、参加者に喜んでいただきました。

支店では大会当日の写真を数多く掲示しています。参加者の皆さんにぜひ立ち寄っていただきたいと思います。



産直用加工品製造者の皆さまへ

# 新しい食品表示制度に適應した 加工食品表示の個別相談会 の開催について

さて、食品衛生法、JAS法、健康増進法の食品表示に係る規定が食品表示法に一元化され、平成27年4月1日からスタートしておりますが、**平成32年3月31日まで**の経過措置期間となっております。

つきましては、新法に適應した加工食品表示の個別相談会を下記により開催いたしますので、ご相談を希望される方は次ページ申込書にてお申し込みを頂きますようよろしくお願いいたします。

なお、当日は益田保健所の職員による指導をいただくこととしております。



## 1. 日時及び場所

### 【日原会場】

平成30年12月14日(金) 午前10時より  
JAしまね西いわみ地区本部 日原支店ひまわり 2階

### 【六日市会場】

平成30年12月17日(月) 午前10時より  
JAしまね西いわみ地区本部 六日市支店 2階

### 【益田会場】

平成30年12月21日(金) 午前10時より  
益田合同庁舎 5階 第1会議室





## 2. お申し込み方法

事前登録が必要です。申込書をご記入の上、下記までFAXもしくはご提出をお願いします。お一人様、15分から20分の相談時間とさせていただきます、事前に集合時間をご連絡しますが、前後する場合がございます。

お申込者が多数の場合は、お越しいただく会場を調整させていただきます場合がございます。

## 3. 個別相談時の持参品

- ・当該加工食品の配合表及びレシピ（作り方）。
- ・現在の当該加工食品の表示シール（現行商品がある場合）。

## 4. お申し込み期限

平成30年12月5日(水)

## 5. お申し込み先

JAしまね西いわみ地区本部 指導販売課（益田市中吉田町1000）

TEL 0856-23-1911 / FAX 0856-24-0453 担当：村上

## 6. 食品表示に係る問合せ先

島根県益田保健所 衛生指導課

TEL 0856-31-9551

## 加工食品表示の個別相談会 申込書

JAしまね西いわみ地区本部  
指導販売課 行き

受付No. \_\_\_\_\_

申込日： 月 日

氏名／法人名	
住 所	
TEL／FAX	ご連絡のとれる電話番号を記載願います。 TEL _____ FAX _____
食 品 名	
会 場	益 田 ・ 日 原 ・ 六 日 市 (会場名を○で囲んでください。)

# FAX 0856-24-0453



# 西いわみ地区本部の自己改革の取組み

J Aしまね西いわみ地区本部では、環境美化や地域貢献活動の一環として高津川の一斉清掃活動に参加しています。

高津川一斉清掃活動は、流域の自治組織が高津川的环境保全を呼びかけて平成24年にスタートし、今年7年目を迎えました。

高津川は島根県西部の吉賀町を源流に持つ1級河川で、吉賀町、津和野町、益田市を貫き日本海に注ぐ約81kmの河川です。国土交通省の水質調査で平成19年度に日本一の清流に選ばれた後も平成22年度から4年連続で日本一に選ばれています。

高津川はJ A地区本部の管内を流れており、源流域から下流域の組合員や利用者、地域住民の農業や生活に深く関わっています。

J Aでは、農業や暮らしを守っていくため、今後も清掃活動を通じて地域活性化と住みよい地域社会づくりを目指します。



## 12月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部金融共済部金融課  
年金相談センター (0856-22-8680) は、  
平日 (8:45～17:00) いつでも  
ご相談いただけます。

### 12月の年金相談会

6日(木)	匹見支店	午後2時～午後6時	J A 年金相談員
13日(木)	中西支店	午後2時～午後6時	J A 年金相談員

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

- 温泉に つかって秋の 疲れとる  
温泉は タオルで隠して 皆中間  
広島の 方言交え 美都温泉  
温泉で 心も体も ポッカポカ  
道の駅 温泉ありで にぎわって  
温泉に つかってストレス 癒される  
温泉や 痛い所に 手がとどく  
ひと仕事 終えた温泉 友の笑  
温泉は 四季人選ばず 友ができ  
湧水を 薪で沸して 自家温泉  
温泉は 友と出会える いこいの場  
戦事中 温泉宿が 学徒寮  
同窓会 温泉入り 後宴会  
温泉で 気力体力 取り返す  
温泉の 湯気の向うの 顔何処に  
紅葉刈り 津和野温泉 恋の町  
温泉で 余生楽しむ 婆笑顔  
金婚の 温泉の旅 子に貰う
- (益田市) 佐々木いさ子さん  
(益田市) 和崎富久代さん  
(益田市) 喜村 信江さん  
(益田市) 稲岡三紀子さん  
(益田市) 高橋いつこさん  
(益田市) 椋木 節子さん  
(益田市) 岡崎千代子さん  
(益田市) 豊田 昭彦さん  
(益田市) 宮川 香さん  
(益田市) 初山 敏子さん  
(津和野町) 山田久美子さん  
(津和野町) 廣田美代子さん  
(津和野町) 大庭 定さん  
(津和野町) 御手洗孝枝さん  
(津和野町) 大羽 克巳さん  
(津和野町) 豊田 往野さん  
(津和野町) 裾坂庄之進さん  
(吉賀町) 渡辺サツ子さん

## お題 「温泉」



1月のお題は「年賀状」です  
ご応募お待ちしております

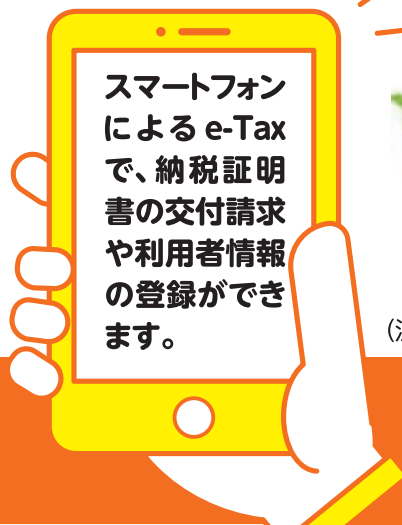
# にしいわみひろば

川柳 応募方法 ●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 平成30年12月12日 (当日消印有効)  
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課



## 益田税務署からのお知らせ

### スマートフォンで e-Tax!



スマートフォンによるe-Taxで、納税証明書の交付請求や利用者情報の登録ができます。



平成31年1月から、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンやタブレットでも所得税の確定申告書の作成ができます。

(注) 納税証明書の受取は税務署窓口で行っていただく必要があります。

詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。

イータックス で 検索



## 2019年10月1日から 消費税の軽減税率制度 が実施されます!

### 事業者の皆様へ

- 帳簿・請求書・レシート等の記載事項に税率ごとの区分を追加することが必要となります。
- レジや受発注システムの導入・改修が必要になることがあります。
- 軽減税率対策補助金があります。



軽減税率制度を詳しく知りたい方は、  
国税庁ホームページ  
([www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp))



をクリック。

国税庁 軽減税率 で 検索

軽減税率対策補助金については、  
軽減税率対策補助金事務局  
ホームページ ([kzt-hojo.jp](http://kzt-hojo.jp))  
をご覧ください。

軽減税率対策補助金 で 検索

問い合わせ先／益田税務署 TEL(0856)22-0444(代表)



### 平成30年産米集荷速報

平成30年10月19日現在

(単位:30kg/袋)

地区名	益田市			津和野町		吉賀町		JA計
	益田	美都	匹見	津和野	日原	柿木	六日市	
出荷予約数量	33,375	5,329	9,154	31,187	3,093	4,562	17,012	103,712
集荷数量	27,017	4,593	8,222	23,773	1,925	1,959	8,076	75,565
前年同期 H29.10.18	87.4%	70.7%	92.1%	76.4%	57.2%	41.1%	67.1%	77.6%
集荷率	30年産	80.9%	86.2%	89.8%	76.2%	62.2%	47.5%	72.9%
	29年産	91.4%	79.1%	92.8%	85.7%	100.0%	88.3%	89.8%
1等米比率 (全品種)	30年産	55.3%	76.8%	81.3%	85.9%	50.6%	78.3%	71.8%
	29年産	65.8%	74.1%	81.9%	90.5%	71.9%	81.1%	79.7%
コシヒカリ 1等米比率	30年産	45.9%	60.9%	84.6%	85.6%	76.0%	67.5%	65.9%
	29年産	56.5%	68.9%	86.9%	90.3%	75.3%	75.4%	75.3%
ヘルシー米 1等米比率	30年産	67.0%	60.6%	73.4%	86.3%	95.5%	0.0%	80.7%
	29年産	79.8%	85.7%	89.6%	94.0%	100.0%	0.0%	90.7%
ハナエチゼン 1等米比率	30年産	19.1%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	59.7%
	29年産	81.5%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	87.1%
きぬむすめ 1等米比率	30年産	89.5%	89.7%	90.6%	90.2%	32.8%	73.3%	87.9%
	29年産	89.8%	67.9%	93.2%	89.7%	81.6%	72.4%	86.6%
つや姫 1等米比率	30年産	42.3%	94.7%	76.5%	86.8%	21.8%	79.7%	66.9%
	29年産	64.9%	73.4%	100.0%	93.1%	35.9%	88.9%	78.7%
カントリー未計上								

【農産物検査員コメント】

早生品種については、7・8月の高温・水不足による心白粒・茶米などの発生が見受けられる。(カメムシによる格落ちは少ない)  
 晩生品種については、現在の所品質面では良好であるが、降雨の影響から刈取り進捗は遅い。

きぬむすめに発芽粒の発生が散見される。  
 全品種において籾による格落ちが散見される。  
 稲こうじ病の発生は例年に比べ少ない。

## 平成30年産米の出荷積上げ運動 へのご協力をお願い

平素は、当JAの事業について格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

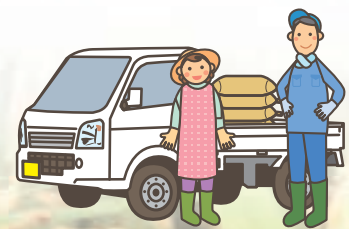
当JAでは、島根米を長年取扱いいただいている県内外の販売先（実需者）に対して、お互いの信頼関係のもと、安定的な販売を心がけています。

平成30年産米につきましても、引き続き販売先の要望数量に応え、安定的な数量を供給することで、島根米の有利販売（売り場の確保など）に繋げる必要があります。

皆様の生産されました優良な島根米を1袋でも多く販売先に供給し、多くの消費者の方に食べて喜んでいただけるよう、「出荷積上げ運動」を実施いたします。

何卒趣旨をご理解の上、**当JAへのお荷**にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

尚、出荷の際の検査日程については、**営農経済部米穀課**までご連絡下さい。また、「ふるい下米」についてもJAへのお荷にご協力をお願いいたします。



注 検査の都合上、平成30年12月21日以降の出荷申込み分  
 につきましては、一般米扱いとなります。

JALしまね 西いわみ地区本部 営農経済部 米穀課 TEL0856-23-1911



西いわみ地区本部からのおしらせ



# 巡回サービス スタート!

JALしまね X メガネの三城

こんにちは。『メガネの三城』移動型店舗店長の狩野と申します。

『タナカ』さんに代わり、みなさまの町のJA各支店へお伺いさせていただいております。メガネ、補聴器の調整、ご相談などがございましたらお気軽にお立ち寄りくださいませ。JAでお求めの方はもちろん、他店のものでも大歓迎です。

～ 無料で出来ること、お役に立てることがたくさんあります。～

### 【ご自宅訪問ご希望の方へ】

日時を調整の上、ご自宅まで訪問も致します。まずはお近くのJA窓口へご相談下さいませ。

☆お急ぎのお問い合わせはこちらの携帯電話へどうぞ。



**090-6955-1612**

月	火	水	木	金	土	日
<b>12月の巡回日</b>					1 先負	2 仏滅
					3 大安	4 赤口
ラーバン 10時～15時	日原経済C 11時～15時	匹見支店 11時～15時	六日市支店 11時～15時	柿木経済 10時～14時		
10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝	16 友引
17 先負	18 仏滅	19 大安	20 赤口	21 先勝	22 友引	23 先負 天皇誕生日
ラーバン 10時～15時	日原経済C 11時～15時	匹見支店 11時～15時	柿木経済 10時～14時	津和野経済 11時～15時		
24 仏滅 振替休日	25 大安	26 赤口	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅

経済課より



JAしまね

## シロアリ無料調査実施中!!

お客様の大切な財産を  
お守りいたします



### こんなお宅は要注意

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

私たちが伺います  
=(株)コダマサイエンス社員=



中川 徳行



三浦 定

お問い合わせ先

**JAしまね 西いわみ地区本部 経済課**

☎0856-23-0914

取扱業者

(株)コダマサイエンス 益田市三宅町3-37 益田営業所 ☎0856-22-5390



# 冬の手入れが 翌年の出来を決める アスパラガス

板木技術士事務所 ● 板木利隆

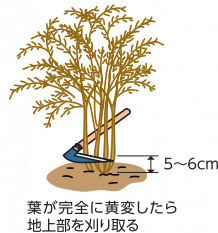
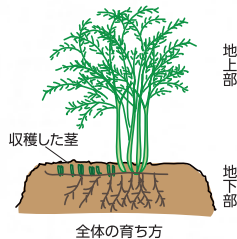
アスパラガスは野菜の中では長命で、一度植えれば数年は収穫が楽しめます。毎年良い収穫物を得るには、冬の適切な手入れが大切です。

若芽の収穫を一定日数で打ち切り、芽を伸ばしたままにすると、葉が開いて丈が伸び、葉の光合成作用が旺盛に行われ、秋になると同化養分が根に蓄えられ、11～12月には株全体が休眠に入ります。霜が3～4回降りると葉の黄化が進み、休眠はいつそう深まってきます。

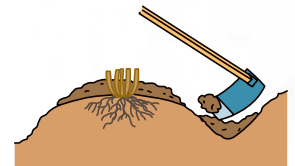
ここから先の手入れで大事なことは、葉が完全に黄変し、休眠が深まっている頃を見計らって、地際から5～6cm上のところで葉を刈り取ります。この枯れ葉には茎枯れ病などの病原菌が付いているので、落ちた枯れ葉と共に畑の外に持ち出し、焼却または廃棄します。この処置が不十分だと、病原菌が茎葉の中で越冬し、翌年の発生源になるからです。できるだけ丁寧にかき集めて処分することが肝心です。

これら病害が発生すると、数年たった大株でも枯死し、大減収になってしまいます。

茎葉をきれいに片付けたなら、まず株元に多くの土寄せをしてい  
た場合には、土を畝間に戻します。土寄せが少なかった場合には、そのまま畝間の通路部

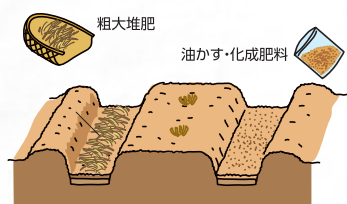


分を中耕しながら、畝の両側に深めの施肥溝を作り、その中に粗大堆肥（発酵度は中程度）と油かす、緩効性の化成肥料を施し、アスパラガスの根株を深く埋めるようにし、畝上に土を大きく盛上げておきます。こうすることで根株を冬の寒気から守ることができます。寒さが厳しい地域ほど土を大きく盛り上げることが大切です。



こうして越冬後の3月ごろ、芽の萌芽（ぼうが）に支障のない程度に土を取り除き（寄せ土戻し）、畝間に土を落とします。このとき春の追肥として、化成肥料や有機配合の肥料などを、1株当たり各大さじ3杯程度を目安に与えておきます。再三土を動かすことにより、地面付近に落ちていた雑草の種子の発芽を抑えられ、翌年の除草の手間が省けます。

栽培年数が長くなり、株元の根系が過密になり、株全体が浮き上がるようになったら、冬の休眠中に株全体を掘り上げ、分割して他の畑に、株間を広げて植え替えることで、再び勢いは回復するでしょう。



畝間の通路部分を中耕しながら施肥

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



# JALまね あったか キャンペーン2018

キャンペーン期間 2018.11.1(水)~12.28(金)

期間中、新規または増額で定期貯金(期間1年以上)を10万円以上ご契約いただいた方へ

## どどんと最大3つの特典プレゼント!!

上乗せ金利の適用があるものを除きます。窓口でお預入れいただいたものに限ります。個人の方に限ります。

さらに

右記のいずれかのお取引がある方には  
**特典2をプレゼント!**  
**特典3は抽選で1,000名様にプレゼント!**

給与振込口座のご指定
年金振込口座のご指定
年金受取のご予約
JAネットバンクのご利用
JAカードへのご入会

**特典1** ポケット付きでお買い物に便利。  
**ベジタブルバッグ**



濱文様 X CHORIS

※写真はイメージです。  
※品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

**特典2** 大容量なのに小さく畳めます。普段使いとしてもご利用いただけます。  
**ポケットブルボストン**



kippis<sup>®</sup> SCHEFFER SCANDINAVIA X CHORIS

※写真はイメージです。  
※品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

**特典3** 抽選で1,000名様に  
**島根のとおきスイーツセット**

島根県内の特産品を使用したお菓子の詰め合わせ(3,000円相当)です!何が当たるかはお楽しみ♪



JA自己改革 実証中

※内容は変更になることがあります。

### 島根のとおきスイーツセット 懸賞要領

**対象商品** 定期貯金(期間1年以上)  
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。  
※窓口でお預入れいただいたものに限ります。

**応募対象者** 期間中、新規または増額で定期貯金をご契約された個人の方。  
※下記のいずれかのお取引がある方。または、期間中新たにいずれかのお取引をご契約いただいた方を対象とします。  
・給与振込・年金受取・年金予約・JAカード・JAネットバンク

**賞品内容** 1,000名様に島根のとおきスイーツセット(3,000円相当)プレゼント

**応募方法** 対象商品ご契約額10万円につき抽選権を1口お付けします。

**当選発表** 平成31年1月上旬頃、ご当選された方に対し当選通知をお送りします。

**抽選権の失効** 抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。

**個人情報の取扱** 取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問合わせください。

## JALまね統合3周年企画旅行

あなたの夢を買ってつく。

### FDA 直行チャーター便利用!!

FUJI DREAM AIRLINES

大河ドラマ「西郷どん」ゆかりの「奄美大島」と沖縄人気NO1離島「石垣島」を巡る

# 石垣島・西表島・竹富島・由布島 4島巡りと

## 南の楽園 奄美大島 3日間

2泊とも2名様より1部屋ご用意

出雲縁結び空港発着

旅行実施日 平成31年  
**2月12日(火)~14日(木)**

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港起点・税込)

## 149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。  
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。  
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

萩・石見空港発着

旅行実施日 平成31年  
**2月13日(水)~15日(金)**

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、萩・石見空港起点・税込)

## 149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。  
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。  
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。  
※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求下さい。

**TOUR** 株式会社 農協観光

農協観光島根支店 ☎0852-26-2600

JALまね 出雲 旅行センター ☎0853-21-3305

JALまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008

JALまね やすぎ 旅行センター ☎0854-28-6699

JALまね 斐川 旅行センター ☎0853-73-9625

JALまね いわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820

JALまね 雲南 旅行センター ☎0854-42-9118

JALまね 石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JALまね 西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587



さつまいもと手羽先の甘辛煮



しっかり煮込んだお惣菜。甘辛なので御飯にも合い、お弁当のおかずにもぴったり。ホクホクのさつまいもとシャキシャキのレンコンの食感の違いもおいしく感じられます。

●材料（4人分）

さつまいも……………	1本（200g）	しょうゆ……………	大さじ3
手羽先……………	8本	砂糖……………	大さじ1/2
れんこん……………	100g	みりん……………	大さじ1
いんげん……………	5本	酒……………	大さじ1
サラダ油……………	大さじ1	水……………	200cc

●作り方

- ①さつまいもは皮付きのまま大きく乱切りにし、水にさらす。
- ②レンコンは皮をむき1cmの半月切りにする。
- ③いんげんは半分に切る。
- ④鍋にサラダ油を入れ中火にし、手羽先の両面に焼き色をつける。
- ⑤④の中にレンコン、サツマイモを入れ炒める。
- ⑥全体に油が回ったら水、調味料、いんげんを入れ水気がなくなり照りがでるまで煮込む。
- ⑦イタリアンパセリなど彩りを添えて完成。

**JAしまね総合ポイントカード**

**「おさいふカードポイント」**

**有効期限のお知らせ**

平成28年に付与された「おさいふカードポイント」の有効期限は **平成30年12月31日** となっております。

対象となるポイントは、**店頭端末**、**支店窓口等**にてご確認ください。

ポイントをご確認いただき、お早めにご利用をお願いいたします。

JA店舗・Aコープなどで使える、お買物券と交換していただけます

カタログ商品と交換していただけます  
カタログはJA各支店にご用意しております

ラビタなどのお買い物代金として1ポイント1円でご利用いただけます

ポイントをご確認いただき、早めにご利用をお願いいたします。

JAしまね 総合ポイントカード 全般のお問い合わせ **0120-031-207**

**表紙紹介**

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は出雲市にある立久恵峡の紅葉です。出雲市を流れる神戸川の支流2キロメートルに亘る峡谷で、国の名勝・天然記念物や県立自然公園に指定されています。石柱や断崖がそそり立つその独特の景観から「山陰の耶馬溪」とも呼ばれ、秋の紅葉をはじめ、四季折々に変化する景観は訪れる人を楽しませてくれます。

**【今月の表紙の原画】**

原画の全体は次のとおりです。

**編集後記**

今月の健康散歩では、ウォーキングをご紹介します。私も「何か運動を始めなければマズい」という危機感を持ちつつも、最初の一步が踏み出せずにいます。日が落ちるのも早くなりましたし、肌寒い日も多くなりました…次の春から本気を出すことにして、まずは実りの秋を満喫します。（和）